

平成24年度（第111回）

兵庫県大学図書館協議会総会議事要録

日 時： 平成24年7月27日（金） 午後1時30分～午後4時

場 所： 神戸学院大学

参加者： 31大学 44名

1. 開 会 当番館（神戸学院大学 石原図書館事務グループリーダー）の司会により開会
2. 当番館挨拶 神戸学院大学 伊藤副学長、春藤図書館長
3. 会長挨拶 神戸大学 樋口附属図書館長
4. 議長選出 神戸学院大学 春藤図書館長を選出

5. 報告事項
 - (1) 平成23年度事業報告について
会長館（神戸大学）から、配付資料に基づいて報告があった。
 - (2) 大学図書館関係活動報告について
会長館から、昨年度まで作成していた冊子に代えて、今年度からは、各団体の活動が紹介されているホームページを直接参照してもらう方式に変更する旨、説明があった。

6. 協議事項
 - (1) 加盟館の退会について
神戸ファッション造形大学の退会が承認された。
 - (2) 平成23年度決算報告について
 - (3) 平成23年度会計監査報告について
会計担当館（関西学院大学）から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館（武庫川女子大学）から会計監査結果について、適切に執行されている旨、報告があり、原案どおり承認された。
 - (4) 平成24年度事業計画（案）について
企画委員会（代表：神戸大学）から、配付資料に基づいて研究会及び研修会の提案があり、原案どおり承認された。
 - (5) 平成24年度予算（案）について
会計担当館から、配付資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。
 - (6) 平成25年度総会当番館について
企画委員会から、関西学院大学を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

7. 承合事項
承合事項について、総会資料の冊子とは別に「承合事項」の冊子が配付されている旨、議長より説明があった。
事前に照会していた3点の承合事項の回答内容について、それぞれはじめに会長館から概要の説明があり、次いで事例報告と質疑応答が行われた。

- (1) 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
- ・学内他部署と図書館との連携について、大手前大学から事例報告があった。
 - ・教職協働の学習支援（語学力向上）として、神戸学院大学の事例「図書館留学」の報告があった。
 - ・神戸市外国語大学の事例「ビブリオバトル」についての質疑応答があった。
 - ・情報リテラシー教育及び図書館ガイダンスについて、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学から事例報告があった。
 - ・図書館での就活支援について、神戸女子短期大学から事例報告があった。
 - ・「学生による図書館活動を表現するポスター制作」について、園田学園女子大学から事例報告があった。
- (2) 図書館の危機管理について
- ・業務委託開始を機に緊急事態発生時マニュアルを整えたことについて、神戸薬科大学から事例報告があった。
 - ・図書館独自実施している避難訓練について、武庫川女子大学から事例報告があった。
 - ・民間セキュリティセンターと通じている携帯式防犯ブザーの備付についてと、護身術講習会への参加について、近大姫路大学から事例報告があった。
- (3) 節電対策について
- ・LED照明及び省エネタイプ照明導入による削減効果について、神戸学院大学と武庫川女子大学から事例報告があった。
 - ・壁面緑化の取り組みについて、武庫川女子大学から事例報告があった。また、甲南女子大学において、昨年度壁面緑化を実施し今年度はしなかった点について、質疑応答があった。
 - ・サーキュレーター設置の理由と効果について、関西国際大学から事例報告があった。

以上